

明新地区まちづくりビジョン②



キャッチフレーズ「出会って、めいしん 育てて、めいしん」

プラン1 (交流) みんな集まって仲良くなろう! (出会って めいしん)

① ふれあい体育祭 5月



子どもからお年寄りまで住民 3000 人が集まり仮装や競技を含む 3 地区対抗の体育祭を行います。青年グループがかき氷模擬店を出店し体育祭を盛り上げます

② ふれあい長寿祭 9月



敬老の日を記念して 76 才以上の高齢者と米寿になられた方へのお祝いの祭りを行います。児童園児の歌や踊りの発表もあります。

③ ふれあい文化祭 10月



住民のグループが日ごろの学びや各団体活動の発表の場として開催。当日は地区 15 団体が模擬店なども出店して地区全体で祭りを盛り上げます。

④ ふれあい芸術祭 2月



芸術を学ぶ個人や少人数グループの住民の発表や展示の場として、公民館で開催します。

プラン2 (歴史) 明新の歴史を知って未来に伝えよう (育てて めいしん)

① 新田義貞公 群馬県太田市との交流 8月



新田義貞公誕生の地である太田市と毎年交流を行っています。互いの住民と小学生児童が郷土の歴史を学び、それを後世に伝える努力をしています。

② 地区ウォーキングで歴史を知ろう 11月



地区住民が歩きながら、地区内に残る造形物や道と川など街の変遷を再発見し歴史を学びます。

プラン3 (安全・防災) 住みやすい安全安心なまちづくりを考えよう

① 住みやすい美しいまちへの取り組み



自宅周辺や河川公園の除草活動を行い、防災訓練の後などに参加者に花苗を配布し、美しいまちづくり活動に市民憲章明新支部の協力を得て皆で取り組む。

③ 防災訓練の取り組み (6月)



毎年6月に自主防災会長を中心に自治会ごとの地区防災訓練を行っている。住民の暮らしを守るための対策として、今後は地区女性防火クラブ等の協力を得て女性の目線からの訓練といざというときの避難所の環境づくりも話し合っていきたい。

② 子どもの安全 (見守り隊・通学路防犯カメラ設置)



児童の安全を守るため、朝の登校時には親だけでなく見守り隊も交通危険個所に旗を持って見守っている。下校時は数人の長寿会有志が家の近所に立ち見守っているが、近年の交通事故状況から、安全マップを作成し配布する。更に下校時の見守りに団体の協力を得て子どもの安全に力を入れていきたい。

また大人の目が届かない通学路に防犯カメラを設置する。これには明新交番と協力して、犯罪の抑制につなげたい。

④ スマホを活用して災害対応策への取



まちの安全と防災については喫緊の課題ある。災害時発生時は情報をいち早く収集することが大事である。しかし公共機関からの発信だけでは限界があり、いざ災害が発生すると市や県の担当者は現場対応に追われ災害本部への報告まで手が回らないことも多い。地区住民が情報収集できるような手段として「明新地区災害情報」を地区民に流せるシステムを作っていきたい。これには防災会組織の協力を得て対応していきたい。

子どもの安全マップを下地に、防災マップの制作を進めていきたい。